

オールスターベンチ裏で撮影した。



「オールスターベンチ裏で撮影した。」と感謝した。

く語り合う

福島・檜葉 被災の神社 再建へ

来年1月完成 大阪の会社無償で

東京電力福島第1原発事故で被災した福島県檜葉町の清神社が再建されることになり、現地で上棟祭があった。2022年1月の完了を予定する。

同町は原発事故で一時全町民が避難し、神社は氏子らが避難している間に朽ちた。新しい社殿は神明造で床面積約46平方メートル。大阪市の住宅販売会社「創建」が、被災神社を無償で再建するプロジェクトの一環で建築する。



東日本大震災

6日にあった上棟式には氏子ら約20人が出席。梶原活司氏子総代表は「神社



解体後、再建できず困っていた。うれしい」と感謝した。うれしい」と感謝した。再建される清神社の氏子らが出席した上棟祭。檜葉町。

た。創建の吉村孝文会長は「地域の方々の復興に役立てばありがたい」とあいさつした。

同社のプロジェクトは2018年に始動。熊本地震

衆院選

核燃サイクル 政策論議期待

東北電・青森支店長

東北電力青森支店の岩渕伸一支店長は11日、青森市であった定例記者会見で、核燃料サイクルを巡る政策論議が衆院選（19日公示、31日投票）でも交わされることに期待感を示し、「議論されることが非常に重

で被災した熊本県西原村の白山姫神社、東日本大震災で被災した福島県双葉町の諏訪神社と名取市の閑上湊神社を無償で再建している。

要。青森県の位置付けが再確認されるのはよいことだ」と述べた。

核燃料サイクルの是非が自民党総裁選で争点の一つとなったことについて「公の場で議論されることはあまりなかったもので、いろいろな話を聞いたのはよかったです」と評価。その上で「核燃料サイクルがあることで初めて原子力発電の輪が広がる」と強調した。

同庁北の前弘の概のことなくかなは、があ概考入や卸売に坂期的定取拡充決まなく際「た」を紹

駆け付けた団体「寛さん(69)は切れなかったし、来季もやりたい」と願った。



獲得

ワイド東北

WIDE TOHOKU